

ハピネス城西 ～あなたが主役～

～城西病院では外来で こんな治療もおこなっています～

お電話でも受診相談を受け付けていますが、地域連携室で直接相談する事もできます。受診を迷っていらっしゃる方、是非一度ご相談ください。

禁煙外来（保険診療です）

初回から12週間にわたり計5回の禁煙治療となります。治療のためには、以下の3点に該当していることが条件となります。

- ① ニコチン依存症に係るスクリーニングテストで依存症と診断された方。
- ② 「1日の喫煙本数×喫煙年数」が200以上であること。
- ③ 禁煙治療の概要説明を受け、文書にて同意された方。

※当院で問診票の記入や検査等を行います。事前に外来看護師が丁寧に説明をさせていただきます。なお、当院医師全員が対応できますが、主治医がいる場合は診察時にご相談ください。

卒酒会（アルコール依存症の方対象）

毎週金曜日午後の集団療法です。井上院長他、専門職数人が担当します。ご本人に卒酒の意志が必要です。外来受診の他、アルコール勉強会などのアルコール治療プログラムに参加していただく事になります。初回の方はまず診察が必要です。

ものわすれ外来

原則金曜日午後となっていますが、完全予約制です。担当は植村副院長です。地域連携室で現在までの状況など聞き取りの後、受診日の予約となります。

※初診の方はインテークをとらせていただく関係上、午前11時までに受付にお越しください。

看護師長・主任会



集合写真…左から 2A病棟 大平師長 3B病棟 鍛冶主任 2B病棟 瀬戸主任
2A病棟 藤田主任 2B病棟 古金師長 3A病棟 上原師長 1病棟 山村主任
1病棟 矢野師長 5病棟 大北主任

毎月第2土曜日の午後、集合して情報交換や討議を行っています。当院はチームケアを特に重視しており、他専門職とだけでなく病棟間の情報交換は欠かせません。本年度病棟師長と主任を紹介します。今後ともよろしくお願ひします。



3B病棟
藤川師長



3B病棟
三木田主任



5病棟
森下師長

7月7日は七夕祭り

毎年メインホールで開かれる七夕祭り。明かりを落とした会場がLEDの照明でたちまち夢のような雰囲気……。今年は外部からのゲストはなかったものの、患者様やスタッフでとても盛り上がりました！病棟でずいぶん練習したと思われるダンスや歌、楽器演奏、素敵でした。若手コメディカルスタッフも今回は楽器や歌に挑戦！可愛くてさわやかだったと好評でした。毎度の事です。看護士の楽しい扮装や演技には毎年驚かされます。みんな色んな才能を持ってるんですね！普段より何倍も輝いている患者様の顔、顔、顔。自然と笑顔が浮かび、リズムをとっている姿はとっても美しかったです。



地域交流バザー

今年も、恒例の地域交流バザーが3月13日土曜日に開催されました。昨年好評だった無料サービスコーナー、今年もデイケア2階でやりましたよ。PAIN COMPLETのアンパンやクリームパンが何と150個、勿論コーヒーやお茶も用意されました。本格的な茶道教室が体験（150名分）できたり、お茶の振舞いもあります。茶の香りに加えて、会場に飾られた生花。お花のよい香りも漂い、まさに春満開状態でした。協力してくださったお茶やお花の先生や生徒さん、本当にありがとうございました。2階には、情報誌や各疾患についての資料コーナーや看護師のいる血圧測定コーナーを設けていましたが、今年は二十数名の方が利用してくれていました。さて1階はバザー会場です。10時の開場を待って、多くの方が詰めかけ、てんやわんやの大盛況！広い会場も狭くなりました。主婦の方が多く、好評なのはやはり洗剤やタオル、台所などの日用品ですね。アッという間に売れてしまい、会場の商品は減っていききましたよ。例年通り、売上金は法人からの上乗せ分を含め、歯切のいい金額にしてすべて精神保健福祉協会桜井基金に寄付させていただきました。来年もまたやります。地域の方に少しでも多く足を運んでいただけたら、工夫を重ねていきたいと思ひます。よいアイデアがあれば教えてください。



心と身体 の健康教室

22年度 第2回(5月28日)

～ありがとうのパワー～ 講師：表現画房たけ主宰 河村武明氏

若くして脳梗塞の後遺症（右片麻痺や話すこと、聞くこと、読むことなどの障害）を抱え、現在は京都で表現者として活躍されている河村武明氏が、今回の講師でした。

少し早めに城西バイオスクリニックに来ていただき、2階のマクロビオティックレストランRESTAURANT BIOSでランチを食べていただきましたが、とても気に入っていただきました。勿論終了後のスイーツセットも同様です。

さて、彼は徳島県から京都の大学に進学後、起業しシンガーソングライターとして活躍するなど、普段から仲間の多い活動的な若者でした。2001年に突然の脳梗塞、倒れたまま48時間後に救出されたものの、治療後も残る重い障害を克服、受容しつつ絵描きとして生計を立てられるようになるまでの過程は壮絶なものだったようです。

今回、聞いている私たちに“前を向いて生きることの大切さ”を教えてくださいました。今、目の前にない事は心配せず、今ある事に「ありがとう」と感謝する。そしてこれから起こってほしい事をイメージし、それが実現したと仮定しながら、先にそれに感謝してしまう……そういうふう生きていくと実現してしまうから不思議！自分が投げたものはブー

メランのように、自分に返って来る。悪い言葉は毒となり悪い結果を呼ぶ。良い言葉はプラスの方向に向かわせる……これは「宇宙の法則」。いろいろ例を示しながら、1時間いっぱい楽しいお話をしてくれました。……と言っても彼は“日本一無口な絵描き”です。言葉を発することはありません。彼がパソコンに打ち込んだ「パワーポイント」で、マネージャーの小牧氏が操作やお話の支援をしてくれます。その傍らで彼は身体表現。参加者へマイクを向けたり、画面を指したり……。

アッという間に時間が経ちました。参加者は日頃の自分を振り返り、今後の生きる指針を与えてもらったような、そんな機会にもなったようです。

武さん、小牧さん、本当にありがとうございました。また徳島にもいらしてくださいね。

そして、バイオスクリニック4階ホールでのこの催し、講師やテーマを変え、毎月第4土曜日13:30より1時間の予定で今後も実施します。参加は地域の皆様どなたでも可、無料です。多くの皆様の参加をお待ちしています。



医療法人睦み会の最も大切にしているもの

ロマン（理念）
心と身体を癒し続け
人生をより豊かなものとし
今を共に語り合い支え合って生きる

基本方針

- ① ほど良い医療と福祉を提供し、病める人をことさら大切に生きて生きる
- ② 心の病は誰でもなりうる病気であることを忘れない
- ③ 心の病は必ず治ることを信じ、スタッフ全員で取り組む
- ④ 同じロマンをもつスタッフと一丸となって、共に高め合う
- ⑤ 互いに支え合う共生社会を作り上げる